

「入間市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画（素案）」に 対するパブリックコメント手続の結果と市の考え方について

平成26年12月から平成27年1月に実施しました「入間市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画（案）」へのパブリックコメントに関して、寄せられたご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご応募くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

平成27年2月10日

入間市福祉部高齢者福祉課

電話 04-2964-1111（代）

ファクス 04-2965-0232

E-Mail ir310500@city.iruma.lg.jp

1. パブリックコメント手続の概要

- (1) 実施期間 平成26年12月22日（月）～平成27年1月21日（水）
- (2) 意見を提出できる方
市内在住・在勤または在学の方、市内に事務所または事業所を有する個人・法人・その他の団体、市税の納税義務者、この基準に利害関係のある方
- (3) 意見提出期間 平成26年12月22日（月）～平成27年1月21日（水）
- (4) 意見提出方法 持参、郵送、ファクシミリ、電子メール

2. 意見

- (1) 応募者数 3名
- (2) 応募方法 メール1件、ファクシミリ2件
- (3) 意見数 12件

No.	ページ・項目名	ご意見の概要（要旨）	市の考え方
1	P 1 1～ 日常生活圏域 ニーズ調査に ついて	各圏域での高齢者を前期・後 期・末期でクロスチェッ クし、実態把握の基礎デー タを作成してはどうか。	昨年度事業として実施した調査の ため、次回の参考とさせていただきます。
2	P 1 1	各圏域の公共複合施設には、 循環バスが来る拠点にでき ないか。	公共交通に関する具体的な施策に ついては、現在庁内で検討中 です。本計画では明示しませ んが参考とさせていただきます。
3	P 6 1～6 6	全般的に具体性が見えてこ ない。	本計画は方向性を定めたもので あるため、具体的な施策につ いては実施段階において詳 細を決めていきます。
4	計画の基本に	在宅介護・看護に重点を置く ことを明記してほしい。	本計画は、総論の「計画策定の基 本的な考え方」基本目標の (2)介護が必要になっても 安心して暮らせるまちをつ くるにあるとおり在宅介護 ・看護に重点を置いた計画 としています。
5	P 2 1	循環バス・敬老祝金・シルバ ーサービス事業を廃止・削減 し、介護保険費用に転用して ほしい。	敬老祝金やシルバーサービス事 業の見直しについては今後 も実施し、高齢者の増加に 伴う介護保険給付費の伸び の一部に充当していきます。
6	P 3 6	夜間対応型訪問介護等を数 値で表記してはどうか。	夜間における訪問介護につ いては、定期巡回・随時対 応型訪問介護看護により 対応する計画としています。
7	P 3 6、4 4	表の定期巡回・随時対応型訪 問介護看護の数値の違いは。	P 4 4の数値は誤りです。P 3 6 の数値に合わせます。
8	P 4 3	介護給付の見込量に定期巡 回・随時対応型訪問介護 看護を明記してほしい。	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護は地域密着型サー ビスの一つですので、地域 密着型サービスの利用見 込みに記載しています。

9	P 4 7 ~ 4 8	施設の新設により、介護保険料がいくら負担増になるかを明記してほしい。	市民説明会の際、特別養護老人ホームの新設による影響額の目安を例として示しましたが、施設の種類により状況が異なるため、計画書には記載しません。
10	P 5 8	シルバー事業 敬老祝金は廃止したらどうか。シルバーサービス事業も27年度から廃止してはどうか。	敬老祝金は平成27年度から減額しますので、計画に記載します。シルバーサービス事業については、平成28年度で廃止を予定しています。
11	P 5 8	その他の事業 循環バスの利用増を図る取り組みやデマンドタクシーの活用を明記してはどうか。	移動手段については庁内で検討中のため、本計画で手法を明記することは控えさせていただきます。
12	P 2 7	認知症施策の推進 若年性認知症や脳卒中を原因とする高次脳機能障害に対する支援体制の構築、障害福祉分野との連携について記載してほしい。	認知症施策の推進の中で認知症に対する取り組みを記載しており、若年性認知症や高次脳機能障害に対する支援も含んでいますので、記載しません。なお、認知症の症状ごとの支援についてまとめた認知症ケアパスを資料編に記載し、体制整備に努めます。 障害福祉分野との連携については、第6章推進体制の整備 1 市役所内の体制の整備 (3) 関連各課、社会福祉協議会との連携に含んでいますので、個別には記載しません。